学	П	時	単元名	学習目標	評価の観点 知 思 態		誢点	評価規準
期	月	数	項目名	学習内容			態	評価方法
	4 月	6	【地理】 日本の地域的特色	以下の資質・能力を身につけることを目標とする。 ・日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本国土の特色、自然災害と防災への取り組みなどを基に、日本の自然環境に関する特色を理解する。 ・少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色	0 0	\circ		【知】日本の地形や気候の特色, 海洋に囲まれた日本の国土の特 色,自然災害と防災への取組など を基に,日本の自然環境に関する 特色を理解している。 【知】日本の人口、資源・エネル ギーと産業、国内各地の結び付き や日本と世界との結び付きの特色
	5月	6		を理解する。 ・日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の 産業の動向、環境やエネルギーに関する課題は どを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解する。 ・国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来を基に、国内各色を理解する。・日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身につける。・地域の共通点や際、分布などに着目して多面	0	\circ		を理解している。 【知】日本や国内地域に関する各 種の主題図や資料を基に,地域る。 分をする技能を身に付けている。 【思】「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・ 通信」の項目について,それぞや 通信」のなどに着関して,現している。 異,分布などに着察し,表現している。 【主】日本の地域的特色と地域区
1 学		3	身近な地域の調査	的・多角的に考察し、表現する。 ・自然災害への対応や人口減少に伴う少子高齢 化など、身近な地域や生活との関わりに着目し ながら日本の地域的な課題について、主体的に 追及する。 ・観察や野外調査,文献調査を行う際の視点や)	(分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 (学習プリント・小テスト・定期考査)
期		5	ス だながめい 阿正	方法,地理的なまとめ方の基礎を理解する。 ・地形図や主題図の読図,目的や用途に適した 地図の作成などの地理的技能を身に付ける。)			点や方法, 地理的なまとめ方の基礎を理解している。 【知】地形図や主題図の読図, 目的や用途に適 した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。 (学習プリント・小テスト・定期考査)
		3	【歴史】 近世の日本	次のような知識を身に着けることを目標とする。 と世界の動きと統一事業について理解す				【知】ヨーロッパ人来航の背景とその影響,織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係,武将や豪商などの生活文化の展開などを基に,近世社会の基礎が
	6月	12	・ヨーロッパ人との出会いと全国統一 ・江戸幕府の成立と対外政策	る。 ・江戸幕府の成立と対外関係、産業の発達と町人文化を理解する。 ・幕府の政治の展開を理解する。	0	\circ		つくられたことを理解している。 【思】交易の広がりとその影響,統一政権の諸政策の目的に着目して,事象を相互に関連付けるなどして,世界の動きと統一事業を多面的・多角的に考察し,表現している。
			・産業の発達と幕府政治の動き	次のような思考力、判断力、表現力などを身につけることを目標とする。 ・交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変	\circ	\circ		【知】江戸幕府の成立と大名統制,身分制と農村の様子,鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立し、産業や交通の発達,教育の普及と文化の広がりなどを基に、町人文化が都市を中心に形成されたこと
	7 月	6		化などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。 ・近世の日本を大観して、時代の特色を		\bigcirc		や、各地方の生活文化が生まれたことを理解している。 【思】産業の発達と文化の担い手の変 化、社会の変化と幕府の政策の変化など に着目して、事象を相互に関連付けるな
	8 月	2	・社会の変化と幕府の対策	多面的・多角的に考察し、表現する。	0	\circ		どして、産業の発達と町人文化、幕府の 政治の展開について、近世の社会の変化 の様子を多面的・多角的に考察し、表現 している。(定期考査、小テスト、学習 プリント等)
	9月	12	【地理】 日本の諸地域 ・九州地方	下の(1)から(5)までの考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるよ				【知】幾つかに区分した日本の それぞれの地域について,その 地域的特色や地域の課題を理解 している。 【知】左の(1)から(5)までの考
			・中国・四国地方	うにする。 (1)自然環境を中核とした考察の仕方 (2)人口や都市・村落を中核とした考察の 仕方				察の仕方で取り上げた特色ある 事象と,それに関連する他の事 象や,そこで生ずる課題を理解 している。
2 学 期	1 0 月	12	• 近畿地方	(3)産業を中核とした考察の仕方 (4)交通や通信を中核とした考察の仕方 (5)その他の事象を中核とした考察の仕方	0			【思】日本の諸地域において, それぞれ左の(1)から(5)までで
			・中部地方	・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について,その地域的特色や地域の課題を理解する。 ・上の(1)から(5)までの考察の仕方で取				扱う中核となる事象の成立条件 を,地域の広がりや地域内の結 び付き,人々の対応などに着目 して,他の事象やそこで生ずる 課題と有機的に関連付けて多面

	1 1 月	12	・関東地方 ・東北地方	り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。 ・日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連する			的・多角的に考察し、表現すること。 【主】日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 (学習プリント・小テスト・定期考査)
	1 2 月	9	・北海道地方【歴史】・近世までの日本のまとめ	する。 ・近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現する。 ・近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとする態度を身に付ける。			【主】近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。(学習プリント・小テスト・定期考査)
	月	9	開国と日本近代の歩み・欧米における近代化の進展・欧米の進出と日本の開国	ア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会 を成立させてアジアへ進出したことを理解する。	0		【知】欧米諸国における産業革命や市民革命, アジア諸国の動きなどを基に,欧米諸国の社会 形成と変化を理解している。 【知】開国との影響,富国強兵・殖産興業政策,文明開化の風潮などを基に,明治維新に よって近代国家の基礎が整えられて,人々の生 活が大きく変化したことを理解している。(定 期考査、小テスト、学習プリント等)

3	2 月	9	・我が国の産業革命、この時期の国民の 生活の変化、学問・教育・科学・芸術の 発展などを基に、我が国で近代産業が発 展し、近代文化が形成されたことを理解 する。		【知】我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化な形成されたことを理解している。 【思】工業化の進展と政治や社会の変化、明行政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、
学期	3 月	6		0	近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、歐米に